

盛岡市自治体経営改善方針市民説明会

日 時 令和8年1月14日（水）午後6時

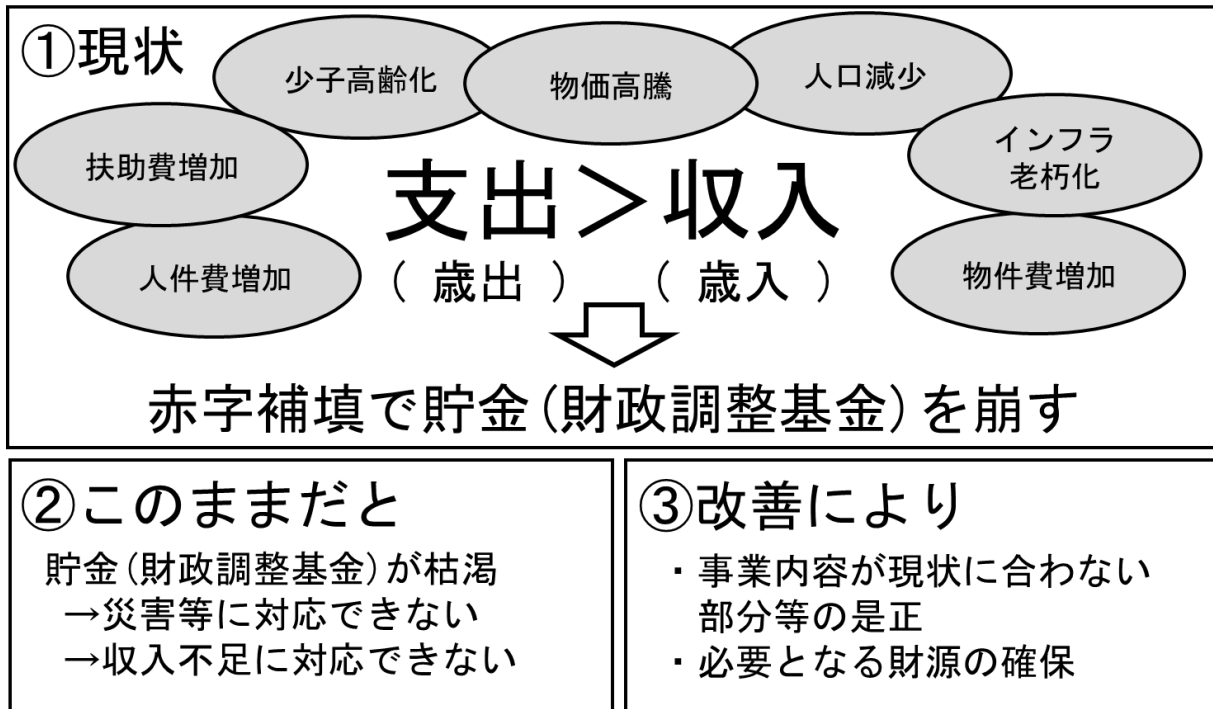
場 所 盛岡市勤労福祉会館 5階大ホール

次 第

- 1 開 会
- 2 説 明（盛岡市自治体経営改善について）
- 3 参加者からの御意見
- 4 閉 会

盛岡市自治体経営改善について

はじめに（自治体経営改善の概略）



1 自治体経営改善方針策定の背景と必要性

① 人口減少・少子高齢化の急速な進行
 税収は伸びにくい、社会保障費等の支出は増加
 →持続可能な行政にするため「確かな行財政基盤」が必要

② 厳しい財政状況（中期財政見通し）
 「支出（歳出） > 収入（歳入）」が続く
 令和12年度に市の貯金（財政調整基金）が▲3.7億円の見通し
 →災害等への対応、市民サービスの継続に影響の可能性



自治体経営改善に取り組む必要

2 自治体経営改善方針の趣旨及び集中取組期間

① 改善方針の趣旨

総合計画の共に目指す将来像「輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡」を実現していくため、さらに、これから10年先、20年先をしっかりと見据え、人口減少社会に対応した「より優しく、より強い盛岡」の実現に向け、持続可能な財政基盤と簡素で効率的な組織体制を確立するため、全庁を挙げて実施する全事業の精査と抜本的な見直し、積極的な歳入の確保等、具体的な取組内容を自治体経営改善方針の取組項目として整理し、必要な事業の推進を図る。

② 集中取組期間

令和7～8年度
 →行財政運営の効率化に向けた取組項目を集中的に実施

3 自治体経営改善方針における5つの柱

	取組項目	区分
①事務事業の精査と見直し	全事務事業の精査	歳出
	事務事業の抜本の見直し	歳出
	予算編成方式の見直し	歳出
②受益者負担の見直し	公共施設の使用料見直し	歳入
	職員の駐車場利用の有料化	歳入
③積極的な歳入確保	基金の安全かつ効率的な運用の推進	歳入
	税外収入の確保	歳入
④大規模事業の実施時期等の見直し	予定される大規模事業の優先順位付け	歳出
	公共施設保有最適化の推進	歳出
⑤組織・定数の見直し	組織機構の見直し	組織・定数
	定員の適正化	組織・定数
	行政DXの推進	組織・定数

→歳出の抑制だけでなく、歳入の増加策や効率的な組織体制への見直しなども実施
市役所内の全ての部署が関わり、全庁を挙げて推進

4 具体的な取組

① 事務事業の精査と見直し

(1) 全事務事業の精査	全事務事業の検証・評価を行い、見直しの余地について検討
(2) 抜本的な事務事業の見直し	検証・評価を踏まえ、見直し候補の123事業を選定。関係団体等からの意見聴取を行いながら、令和8年度当初予算編成に向けて検討
(3) 予算編成方式の見直し	予算編成における各部等の主体性を高めて、見直し及び合理化を進めるため、部等毎の財源を配分し、その金額内で予算要求する方式（枠配分方式）を導入

② 受益者負担の見直し

(1) 公共施設の使用料見直し	施設の維持管理や市民サービスは公費（広く集める市民税等）と利用者からの使用料等（受益者負担）により成り立っている。将来にわたって安定的な市民サービスを提供するためには、利用者の適正な負担が必要 使用料を徴収している全施設の検証を行い、令和8年4月の料金改定、減免取扱いの見直し等を実施
(2) 職員の駐車場利用の有料化	職員の駐車場利用について有料化を検討。勤務地ごとの駐車場の状況や利用実態について全庁調査中

③ 積極的な歳入確保

(1) 基金の安全かつ効率的な運用の推進	安全かつ有利な債権（国債等）による運用割合を増やすことにより、収益向上を図る。資金の流動性確保を考慮した運用可能額及び効果的な運用方法を検討中
(2) 税外収入の確保	〔ふるさと納税〕 返礼品の開発、返礼品画像の改修などを推進中 〔ネーミングライツ〕 導入可能性調査を実施し、一斉募集を予定 〔市有地等活用〕 駐車場用地として民間事業者への貸付を検討中 〔広告掲載〕 公用車、庁舎エレベーター内等への掲出を検討中

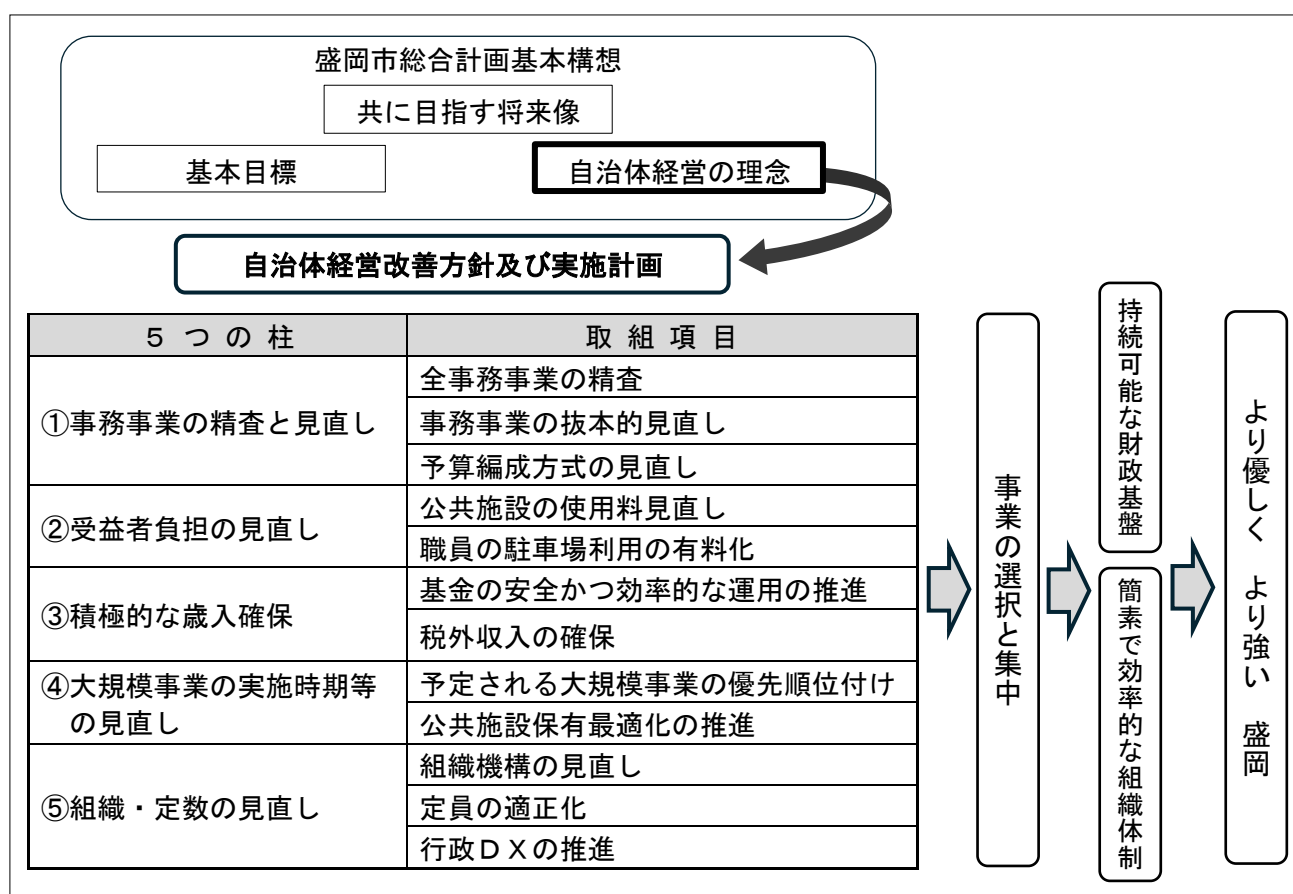
④ 大規模事業の実施時期等の見直し

(1) 予定される大規模事業の優先順位付け	規模の大きい事業については財源の確保が課題となるため、事業の必要性、関係機関との調整状況、現施設の耐用年数等を勘案しながら優先順位付け（先送り、中止を含む。）を検討中
(2) 公共施設保有最適化の推進	人口減少社会に対応した公共施設の設置数や規模等について改めて検討するため、施設の集約化を図る際の基礎資料（施設カルテ）の再整備に向け全庁調査中

⑤ 組織・定数の見直し

(1) 組織機構の見直し	新たな行政課題や多様化する市民のニーズに対応できる簡素で効率的な組織体制の構築を推進するため、特定の行政課題に対応するために設置した事務局や室の再編・統廃合等を検討中
(2) 定員の適正化	事務事業の見直しに伴って変化する業務量に合わせた配置を検討中
(3) 行政ＤＸの推進	市民の利便性向上や業務効率化を図るため、行政ＤＸの取組を継続中（書かない窓口、生成ＡＩ）

5 盛岡市自治体経営改善の全体像



自治体経営改善は市民サービスを守り、次の世代につなぐための取組です。

御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



←自治体経営改善の説明動画はこちら
(市公式ホームページ)

盛岡市 市長公室 自治体経営改善事務局
☎ 019-626-7542
✉ jichitaikeiei@city.morioka.iwate.jp